

平成 28 (2016) 年度
「大気関係技術特論」

問 1 各種気体燃料に関する記述として、誤っているものはどれか。

- (1) 乾性天然ガス中には、多少の CO₂ が含まれる。
- (2) 湿性天然ガス中には、エタン、プロパンなどは含まれない。
- (3) LPG のほとんどは、石油精製の際に副生されるものである。
- (4) ブチレンは、LPG の主要成分のうちの一つである。
- (5) コークス炉ガス中で最も体積割合が多いのは、水素である。

(誤問の内容)

各種気体燃料に関する問題で、誤りの解を問うものであった。

選択肢(3)の「LPG のほとんどは、石油精製の際に副生されるものである。」は正しい解として問題を作成したが、石油精製の過程で分離・抽出する方法による生産割合は全体の41%で、残りの約6割は原油、天然ガスの随伴であることが判明し(日本 LP ガス協会2010年7月の資料)、結果として、本来の正解、選択肢(2)に加え選択肢(3)も誤りの記述となり、正解の選択肢が二つ存在することになった。

(措置)

誤りの記述の選択肢を選ぶ問題だが、選択肢(2)及び(3)のどちらも誤りの記述のため、(2)及び(3)の解答を正解とする。